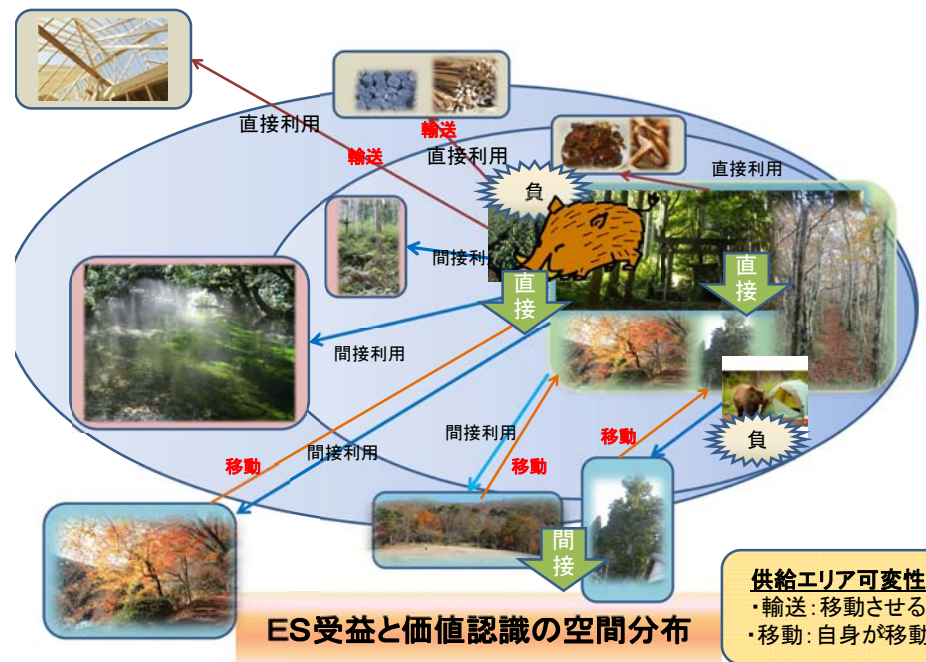
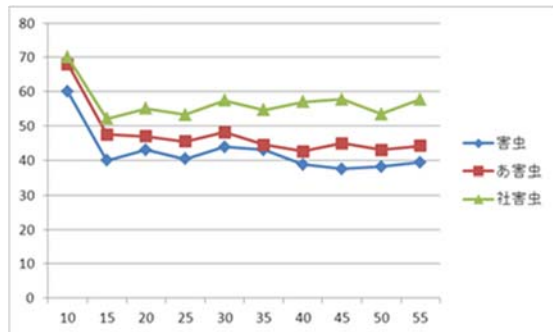


負の生態系サービス: 中山間地における 野生動物被害の要因と社会経済分析 コメント

2013年3月5日
名古屋大学 林



負の生態系サービスの影響と価値の空間分布(仮)



- 生態系サービスの需要・受益
 - 生物物理的供給エリア
 - 獣害(拡大)、基盤ES減少、
 - 人が介在(輸送)
 - 他の人の活動とのコンフリクト
 - 人の意識・行動
 - イメージ(文化ES)

負の生態系サービスの課題

- 限界集落→管理の減少
 - ESの減少(?), 広範なESやBDへの影響
 - 地域活性化の効果は?
 - 費用と人材が課題
- 獣害
 - 管理の減少→生息条件悪化→出現場所の拡大→獣害の増加(人と社会の活動密度が高いと被害大)
 - 将来的な被害エリア拡大、負のESへの影響は見えやすいが? 様々なESやBDへの影響。トレードオフ。
 - 効果的な政策措置とは?
 - 受益とコスト負担を社会全体として検討